

祝辞（北条中学校入学式）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

本日より、みなさんは中学生として日々を過ごしていくわけですが、これまでの小学校生活と違う生活習慣や学習内容になってきます。そのことで、悩む場面も多くなると思います。この悩みは、将来にとって大切なことであり、誰もが経験し、それを乗り越えていかなければなりません。なかなか乗り越えられないときは、まずは自分で考えてみて、それでも解決できない場合、いつまでも放っておくことなく、先生や友達、ご家族に相談してみてください。良い解決策が得られると思います。

北条中学校は、ボランティア活動や地域の課題解決などを通して、地域と積極的に関わっていき、地域とのつながりも大切にする学校です。社会に出てから、役に立つ取り組みだと思っています。

目標がより明確になってきます。大切なことは、その目標を諦めずに粘り強く、ひとつずつ確実にクリアーしていくことです。3年後には、進学が就職かなどの判断もしなくてはなりません。夢の実現のためにも、目標を持ち、何事もあきらめずに頑張ってください。

また、自転車で通学する機会が増えます。ヘルメットを着用し、自動車と同じような扱いになることを自覚し、交通安全に十分注意し、通ってください。

保護者のみなさまにおかれましては、このように立派に成長されたお子さんの姿をみて、感慨もひとしおのことと心よりお喜び申し上げます。中学生ともなれば、悩み

もどんどん多く、難しくなってまいります。そんな時は、しっかり向き合って、悩みを共有しながら、家族として、人生の良き先輩として、アドバイスをお願いします。

現在、タブレットを活用し、授業を進めていますが、今年度更新し、教育環境の向上を図ってまいります。

また物価高騰などで給食食材費等も高騰していますが、引き続き保護者への負担軽減を図ってまいります。

入学祝い金を用意しています。入学するにあたり、何かとご負担あったと思いますが、少しでも役立てていただければと思います。

「また学校に行きづらい、不登校、そんなときは校内教育支援センターを整備しますので、ご利用いただけたらと思います。」

校長先生をはじめ、諸先生方におかれましては、新入生が順調な中学校生活のスタートがきれ、早く学校生活になれますよう、よろしくお願いします。

北栄町は、今年の10月で合併して20年を迎えます。これまでの歩みを大切にし、次の20年の基盤づくりの年として、町政を進めていくつもりです。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

新入生の健やかな成長と皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

令和7年4月10日

北栄町長手嶋俊樹